

令和4年度 英語学習実施状況について

金沢市立十一屋小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和5年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	50.0	31.3	14.6	4.2	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	70.8	18.8	4.2	6.3	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	58.3	33.3	6.3	2.1	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	58.3	20.8	18.8	2.1	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	43.8	37.5	16.7	2.1	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	39.6	41.7	18.8	0.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	75.0	18.8	6.3	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	77.1	16.7	6.3	0.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	66.7	25.0	6.3	2.1	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	35.4	37.5	20.8	6.3	0.0

②指導改善の具体策

- ・児童が主体的に向かっているような魅力的なゴールを設定し、授業の初めに共有する。また共通の振り返りシートを活用し、毎時間振り返りを行う。
 - ・音声聞かせ前に対教師、児童間のやり取りを充実させたり、写真資料等を効果的に使ったりして、スムーズに活動に入れるよう工夫する。
 - ・既習表現が使えるよう掲示や動画に残したり、中間指導で新出表現を学んだあと何度も個を変えてやり取りする機会を設けたりする。
- どの項目も令和3年度より数値が向上している。意欲面での高まりが学習効果につながっていると言える。今後も校内研修を行ったり、インストラクターとの連携を密にしたりして、単元の初めから言語活動を充実させていく。

③学校関係者評価

- ・多くの問いに対して、昨年度より肯定的な評価が高まっていることが、非常によいことだと思う。毎年の積み重ねができてきているということである。
- ・英語を楽しみと感ぜさせることが始めることで、英語を話すことも楽しいと感じてもらえると思う。
- ・英語を話せることが、将来どんなことに役立つのか、なぜ英語を勉強するのかなどを考えられる時間があってもいいと思う。キャリア教育を進めるうえでも関係が深い。
- ・楽しい英語だけでは、中学校の英語の授業についていけるのだろうか。ギャップが生まれていないのか心配である。